



局長表彰

東北地方本総会、日本砕石協会
 木村専務が東北経済産業局局長
 表彰を受賞しました。
 事業場として、平成十五年に
 今回事業賞を受賞し、この
 今年も甘んじておりました。
 受賞に感謝し、お進みいただきありがとうございます。
 宜しうお願いたします。

道路清掃

4月15日に恒例の道路清掃を行いました。
 雪も解けて道路脇には泥が溜まって早く清掃を・・・と思いながらも日が過ぎてしまいました。
 今年は福田運送の従業員達が、日頃地元の皆さんにご迷惑とお詫びの気持ちを込めながら清掃に励んでくれました。今後も常に道路清掃に心がけるように致します。ご迷惑をおかけして本当に申し訳ありません。



どんぐりころころ



4月17日から当社でどんぐり栽培を開始した。どんぐりどんぐりとよく言いますが、どんぐりとは、ブナ科の堅い皮を持った丸い実の総称であり全国で17種類あります。その中で当社で栽培するどんぐりはナラガシワです。無事に育ったら採石場の緑化樹木に利用したいと思っております。予定では、5月中に80%程度発芽し秋までには20cm位になる予定です。どんぐりを庭に植えてお子様に見せたい方は是非声を掛けて下さい。お譲りします。(成長したら?!)



材料としての石を表す言葉として『砂利』と『砕石』がある。国語辞典を引くと『砂利』は岩石が細かく砕け、水で洗われて角が取れたもの、『砕石』は細かく砕いた石とある。

NHKニュースでは砕石を積んでいても『砕石運搬船』ではなく『砂利運搬船』と報道される。一般的感覚でいうと砂利のカテゴリーの中に砕石が入っているようだ。

砂利の語源はさざれ(石)から出ているようで砕石などは足元におよばない歴史と気品がある。君が代にもさざれ石(砂利)が巖(岩石)になるとうたわれている。岩石の成立ちは八千代の年月がかかっているのである。それを砕石屋は恐縮しながら砕いている。ありがたし。

現在、国内の骨材需要の7割近くが砕石でまかなわれている。ことばとして『砕石』が市民権を得る日も遠からず来るかもしれない。今月も安山岩から離れてしまった。

カモシカ出現

工場内に今年はじめて「かもしか」が出現した。毎年3~4回くらい出現するのだが、じかにその姿を見ると微笑ましく感じる。少し太ったかもしかであった。



のこつちを
かりを
見ますか
？

編集後記

皆さんの会社ではお花見をしましたか？
 我々は残念ながら今年はお花見はありませんでした。
 福田運送が会社の一角に桜の木を植えたそうです。いつの日かお花見が出来る事を楽しみに運送の社長が話をしていました。
 そうやって何年か先を考えてみたら自分はその頃はどうしているのかな...?と、自然と考えてしまいました。〇〇才になって...うーん...(* *)=3

赤兵衛参上



運送のセルフ部門に新しい車両が加わりました。車台長12mのロングボディで、最大積載量12.4t、かつ白い車体に印象的な赤いクレーンが、ちょんまげの如くのっかり、りりしい姿です。しかし実は10年選手なのです。見かけたら熱い視線を送ってください。

ねりやのバナナ

大館市練屋菓子舗のバナナというお菓子をご存知だろうか？
 登録商標が「練屋バナナ」である。なんのてらいも、けれんもないそのまんまのネーミングである。
 けれどなんとなく忘れられないのである「飾らないけど、おしゃれ」「懐かしいけど新鮮」「古いけど新しい」そんな昭和の香りのするお菓子。機会があったらお試しあれ。

注：筆者は練屋さんから広告料をもらっておりません。



中身はバナナ味のあんこです！
 ちなみにお値段は1箱10ヶ入りで1000円